

最後の戦い (1983)

LE DERNIER COMBAT

THE FINAL COMBAT [米・93分]

メディア 映画

ジャンル SF

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 90分

初公開日 1987/06/20

公開情報 ホールマン・オフィス=パブリスト・プランナーズ

【解説】

「グレート・ブルー」「ニキータ」など、今やフランスのみならず世界的に活躍しているL・ベッソンが、環境の激変によって文明が破壊された近未来の地球を描いた記念すべき監督デビュー作。スクリーンサイズのワイド画面でモノクロ、ドルビーステレオだがセリフは一切無し（大気汚染のために言葉を喋れない設定）という、奇をてらったというよりはひねくれてるとしか思えない造りにも覇気が感じられる。

【クレジット】

監督	リュック・ベッソン	Luc Besson	
製作	リュック・ベッソン	Luc Besson	
	ピエール・ジョリヴェ	Pierre Jolivet	
製作総指揮	コンスタンティン・アレクサンドロフ	Constantin Alexandrov	
脚本	リュック・ベッソン	Luc Besson	
	ピエール・ジョリヴェ	Pierre Jolivet	
撮影	カルロ・ヴァリーニ	Carlo Varini	
音楽	エリック・セラ	Eric Serra	
出演	ピエール・ジョリヴェ	Pierre Jolivet	若い男
	ジャン・ブーズ	Jean Bouise	医者
	フリッツ・ヴェッパー	Fritz Wepper	自動車の一味のボス
	ジャン・レノ	Jean Reno	乱暴な男